

今年も1年よろしくお願ひいたします！

新年あけましておめでとうございます。皆さんはお正月ゆつくり過ごせましたか？今年も9連休でしたが、お正月中もお仕事の方がたくさんいたと思います。お疲れさまでした。

さて、2020年の最初の感染対策ニュースは冬の感染症の代表格のノロウイルス感染症と最新のインフルエンザ情報をお伝えします。

冬に流行する代表的な感染症といえば

インフルエンザ	RSウイルス感染症
溶連菌感染症	ノロウイルス感染症
マイコプラズマ肺炎	ロタウイルス感染症



インフルエンザや溶連菌感染症は以前にニュースで取り上げています。RSウイルス感染症は主に、小児がかかります。ノロウイルス・ロタウイルスも小児が多いですが大人もかかりますね。マイコプラズマ肺炎も小児に多い病気です。

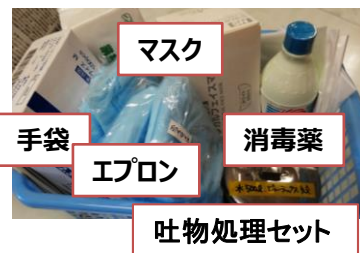
ノロウイルス感染症について

ノロウイルス感染症は1年を通じて発生しますが、特に冬に発生することが多い感染症です。ノロウイルスの特徴は少しのウイルス量で感染してしまうこと。およそ1gの便中に1億個のノロウイルスが含まれるといわれています。潜伏期間は**1～2日**。**接触感染**によって拡がります。症状は下痢・嘔吐。症状は2～3日程度で消失しますが、便からウイルスの排出が1～2週間程度続くといわれています。

下痢や嘔吐がある場合、**ノロ？とピンとくるのが大事**です。ピンときたら手洗いの徹底、共有した場所やトイレの消毒をしっかりと行いましょう。下痢が治まってから2～3日すると学校や仕事に行ってもよいとしています。

吐物処理時の服装

マスク・手袋・ゴーグル（なければ眼鏡で代用）を着用しましょう。必ず窓を開け、換気をしてください。2m周囲を次亜塩素酸ナトリウムで消毒薬が必要です。次亜塩素酸ナトリウム溶液はペットボトル500ml＋ペットボトルのキャップ1杯を混ぜた溶液を作成します。保健所のホームページでも吐物処理方法が掲載されていますので参考にされるとよいでしょう。



面会に関するお願い（面会制限）

ご面会は必要時（手術や病状説明など）を除きご家族の方以外のご遠慮下さい。感染防止のためご協力をお願い致します。

入院患者様のインフルエンザ発生時の対応について

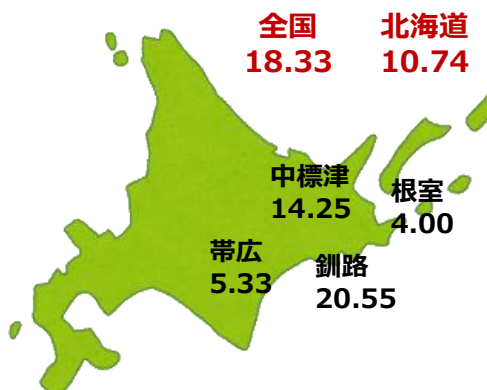
入院患者様または入院予定の患者様がインフルエンザを発症した場合、感染拡大防止のため個室に移動、または医師の判断で一旦退院（もしくは入院を延期）し、改めて入院していただくことがあります。感染拡大防止のためご了承ください。

2020年も様々な感染の話題を取り上げていきます。ぜひご参照ください！



インフルエンザ情報

1/6～1/12



インフルエンザの発生状況です。現在も**警報**が続いています！いつでもどこでも手洗い・手指消毒・マスクの着用など予防対策を取りましょう。また、よく寝て、よく食べ体調を整えましょう。